

思いを豊かにしながら表現する子供を育てる図画工作科学習指導  
～アートカードを用いた表し方を広げる活動、選ぶ活動を通して～

第二学年桜組 図画工作科学習指導案

指導者 内野 良

題材 いっぱい うつつて ～シルルのダンスパーティー！～

指導観

- 本学級の子供たちは、これまでに、身近なものを使って型押しをしたり、身の回りにある凹凸面から、版にできるものを見付けたりした経験から、表したいことについて発想や構想をしたり、絵の具やパスを用いて形や色を工夫して表したりすることができるようになってきている。しかし手や体全体の感覚を働かせて材料や用具を使うことで、形や色を工夫して表現する経験は十分にできていない。そこで、クリアファイルやはさみ、ローラーといった材料や用具を繰り返し扱い、十分に慣れることができるこの期に本題材を取り上げる。このことは、つくりだす喜びを味わうと共に、思いを豊かにしながら表現しようとする子供を育てる上からも意義深い。
- 本題材は、版を写すことで表れる生物「シルル」が集まった仲間たちとダンスパーティーを開き、みんなで一緒に踊ったら、という想像から、並べ方を工夫して表現することへの意欲をもつことができるようにする。また、版の形の描き方や切り方、並べ方について試行錯誤することで、版の形を並べた様子をイメージしたり、それを基にした描き方や切り方、並べ方を工夫したりしながら表すことができるようにし、自他のイメージの面白さや楽しさを見付けていく。このことは、本学級の子供たちにとって、アートカードを用いて表し方を広げたり、選んだりする上で適した題材である。
- 本題材の指導に当たっては、同じ形で、様々な色の仲間が集まるイメージを膨らませ、版の描き方や切り方、並べ方を工夫しながら表すことができるようにする。特に本時指導に当たっては、まず、導入段階では、前時で切り抜いた版を基に、自分の表したいイメージに近づくために、並べ方を工夫して表していくめあてをつかむことができるようにする。次に、展開段階では、前時までのアートカードを基に並べ方の工夫についての見通しをもち、並べ方を工夫して、数を増やしたり色を変えたり向きを揃えたり変えたりして表すことができるようにする。最後に、終末段階では、アイデアスケッチと本時の絵を比較し、表現の変容を実感することができるようにする。

目標

- 1 自分の思いを表現するための版による表現方法の特徴について気付くとともに、手や体全体の感覚を働かせてはさみやローラーを使い、描き方や切り方、並べ方を工夫しながら表すことができるようにする。
- 2 シルルがダンスパーティーを開くというお話を表すことについての思いをもち、版の形や並べ方について発想や構想をし、自他の表現や作品の面白さや楽しさから、自分の見方や感じ方を広げることができるようにする。
- 3 シルルがダンスパーティーを開くお話を絵に表すために描いたり切ったり並べたりしてつくり続けたり、絵に表したことが伝わるように工夫しようとして、つくりだすことを楽しむことができるようにする。

計画（4時間）

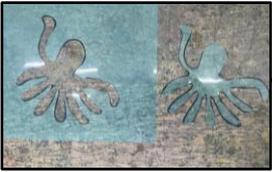
- 1 同じ形を並べていく表現への意欲をもたせ、切り抜いた版を使った試しの活動の表現を基に構想させる。—— 2
- 2 版の並べ方を工夫して、シルルのダンスパーティーのお話を表現させる。 ————— 1 本時
- 3 版に表した絵を鑑賞させ、自他の表現の面白さや楽しさを味わわせる。 ————— 1

本時 令和7年2月6日（木曜日） 第5校時 図画工作科教室において

- 主眼 1 シルルが仲間たちと踊るイメージを、切り抜いた雄型の版や雌型の版によってできる形や、それらを組み合わせさせた形を並べて、数を増やしたり色を変えたり向きを揃えたり変えたりして表すことができるようにする。
- 2 シルルがダンスパーティーを開くお話を表すために、並べ方を工夫して仲間たちと踊るイメージを版で表す活動を通して、並べ方を工夫して表す楽しさや面白さについて話し合うことができるようにする。

準備 クリアファイルの版（児童）、共同絵の具、練り板、ローラー、画用紙

過程

段階	学習活動と予想される子供の反応	具体的な支援 ※ICT活用
導入	<p>1 前時までの活動を基に、イメージしたシルルの冒険のお話に近づくために、並べ方を工夫していくめあてについて話し合う。</p>  <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな色を使おうかな。</li> <li>・どんな並べ方で、楽しい踊りの感じを表そうかな。</li> </ul> </div>	<p>○工夫して表現するめあてをもつことができるように、クリアファイルの版を基にシルルが仲間と踊る感じを表すための本時の表し方である「並べ方」の工夫について交流する場面を設定する。</p>
展開	<p>2 並べ方を工夫して、イメージしたシルルが仲間たちと踊る感じを表す。</p> <p>(1) アートカードを参考に、シルルが仲間たちと踊るイメージを表すための見通しをもつ。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いっぱい並べてみたいよ。</li> <li>・たくさん色を使ってみたいよ。</li> <li>・向きを揃えてみたいよ。</li> </ul> </div>  <p>(2) 見通しを基に、並べ方を工夫して、シルルが仲間たちと踊るイメージを表す。</p>	<p>○表したいことと並べ方を関連させることができるように、アートカードの中から<u>図工ノートに付け加えるカードを選ぶ</u>場面を設定する。</p> <p><b>【アートカードを用いた表し方を選ぶ活動①】</b></p> <p>○並べ方を工夫する見通しをもつことができるように、選んだアートカードについて、表したいことと関連させながら交流する場面を設定する。</p>
展開	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>写す数を増やして並べると、みんなでくねくね踊る感じがして面白いよ。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>色をふやして並べると、チームに分かれて踊っている感じになってきたよ。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 30%;"> <p>向きを揃えて並べると、みんなで鼻をあげてダンスをする感じが表れてきたよ。</p> </div> </div> <p>(3) 造形要素を確かめ、自身の表現に生かして、シルルが仲間たちと踊るイメージを表す。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさん並べているから、くねくねしている感じがするよ。</li> <li>・いろんな向きで並べたら、もっと楽しく踊る感じになるかも。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-left: 20px; margin-top: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・もっと数を増やして、くねくね楽しく踊る感じにしよう。</li> <li>・上向きや逆さまにしたり、色を変えたりするのもよさそうだな。</li> </ul> </div>	<p><b>【アートカードを用いた表し方を選ぶ活動②】</b></p> <p>○工夫して表すことができるように、並べ方を工夫している児童の表現を画面に提示したり、板書の例に取り上げたりする。</p> <p><b>【アートカードを用いた表し方を選ぶ活動③】</b></p> <p>○並べ方を選んだことの効果を実感することができるように、表したいことと造形要素を関連させて自分の並べ方について交流する場面を設定する。</p> <p><b>【アートカードを用いた表し方を選ぶ活動④】</b></p> <p>○並べ方を収束することができるように、並べ方を付加、修正、強化したことについて交流する場面を設定する。</p>
終末	<p>3 本時表現を振り返り、並べ方を工夫して表すことができた満足感を味わう。</p>  <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさん並べて、みんなでくねくね踊っている感じにした。</li> <li>・いろんな色を使ったり、ぐるっと回るように並べたりして、楽しく踊る感じにした。</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px; margin-top: 10px;"> <p>並べ方を工夫して、数を増やしたり、色を変えたり、向きを揃えたり変えたりして、表すことができた。</p> </div>	<p><b>【アートカードを用いた表し方を選ぶ活動⑤】</b></p> <p>○自身の表現の変容を実感することができるように、学習者用端末を用いて本時の絵を保存し、アイデアスケッチと、本時の絵を比較する場面を設定する。</p>

本題材の構成

段階	学習活動と予想される子供の反応	具体的な支援
45	<p>1 「シルル」と出会い、シルルがダンスパーティーで仲間たちと踊るお話を版で表現していく意欲をもつ。</p> <p>○版に写すことを体験し、面白さや楽しさについて話し合う。</p> <div data-bbox="225 387 938 517" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・切り抜いた形にローラーで色をつけると、写し取ることができるんだね。この生物がシルルなんだね。</li> <li>・版は何回でも使えるね。たくさん仲間が増えそうだね。</li> </ul> </div> <p>○「シルルのダンスパーティー！」の面白さや楽しさについて話し合い、版で表現していく意欲をもつ。</p> <div data-bbox="225 618 938 667" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>シルルのダンスパーティーのイメージを版で表そう。</p> </div> <p>○シルルがダンスパーティーを開く場所や変身した形、踊りについて想像したことを図や絵、文で表し、イメージをもつ。</p> <div data-bbox="225 759 448 936" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>シルルがダンスパーティーをひらいたのはどこだろう。なにをへんしんして、どんなおどりをするのかな。</p> <p>わたしがかんがえたお話は・・・</p> <p>シルルが ( ) でダンスパーティーをひらいて、 ( ) にへんしんして、 ( ) なおどりをする！</p> </div> <div data-bbox="663 759 938 936" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>シルルがへんしんした形のイメージをかいてみよう。</p>  </div> <div data-bbox="225 947 938 992" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・海の中でタコになって、足をいっぱい動かして踊る感じにしたいな。</li> </ul> </div> <p>○版の形を工夫して、イメージした版の形をクリアファイルに描き、切り抜いて表す。</p> <div data-bbox="225 1077 938 1361" style="border: 1px solid black;">  </div> <div data-bbox="225 1373 938 1518" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たこの足をくねくねさせて、おどっている形にしよう。</li> <li>・足を手みたいにあげるポーズにしたら、みんなと楽しそうに踊っている感じになりそうだ。</li> </ul> </div>	<p>○同じ形が様々な色で増えていく、という本題材の面白さや楽しさに気付くことができるように、モデル作品を提示する。</p> <p>○本題材における思いをもつことができるように、版を写すことで表れる生物「シルル」が仲間たちとダンスパーティーを開いたら、という場面を設定する。</p> <p>○多様な場所、踊りを想像することができるように、学習者用端末を使い、透明な生物が踊る場所や踊り方について交流する場面を設ける。</p> <p>○多様な並べ方につなげることができるように、子供の気付きを基に版の上下左右の大小や、版の形（動き）についての視点を提示する。</p>
45	<p>○ローラーを使った多様な並べ方についての試しの活動の表現を記録する。</p> <div data-bbox="225 1630 938 1787" style="border: 1px solid black;">  </div> <div data-bbox="225 1798 448 2056" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中に写した形を並べたよ。</li> <li>・たくさん写すと、ワイワイ踊る感じになるね。</li> </ul> </div> <div data-bbox="464 1798 687 2056" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外に写した形を並べたよ。</li> <li>・色を変えて写すと、チームで踊る感じになるね。</li> </ul> </div> <div data-bbox="703 1798 938 2056" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二つの形を合わせて並べたよ。</li> <li>・いろんな向きで、楽しく踊る感じになるね。</li> </ul> </div>	<p>○多様な並べ方の工夫に気付くことができるように、試しの活動における表現を、共有ノートに集積、分類してアートカードをつくる。</p> <p><b>【アートカードを用いた表し方を広げる活動】</b></p>

45  
本時

2 並べ方を工夫し、シルルのダンスパーティーのイメージを表現する。

○並べ方を工夫し、イメージした仲間と踊る様子を表す。

- いっぱい並べてみたいよ。
- たくさんの色を使ってみたいよ。
- 向きを揃えてみたいよ。



写す数を増やして並べると、みんなでくねくね踊る感じがして面白いよ。

色をふやして並べると、チームに分かれて踊っている感じになってきたよ。

向きを揃えて並べると、みんなで鼻をあげてダンスをする感じが表れてきたよ。

- たくさん並べているから、くねくねしている感じがするよ。
- いろんな向きで並べたら、もっと楽しく踊る感じになるかも。

- もっと数を増やして、くねくね楽しく踊る感じにしよう。
- 上向きや逆さまにしたり、色を変えたりするのもよさそうだな。



- たくさん並べて、みんなでくねくね踊っている感じにした。
- いろんな色を使ったり、ぐるっと回るように並べたりして、楽しく踊る感じにした。

45 3 パスやカラーペンで細部を仕上げ、つくり上げた絵を鑑賞し合い、表現のよさや面白さを味わう。



【くねくねジャブジャブダンス大会】  
シルルは、海でタコに変身してダンス大会を開きます。くねくねダンスする感じを、たくさん並べたり、いろんな色でぐるっと並べたりして表しました。

- タコになったシルルが、足をあげて踊っているね。
- タコが足をくっつけたり、からめたりして、くねくね楽しく踊る感じになっているね。
- ぐるっと並べているから、みんな楽しく踊っている感じがするね。

シルルのダンスパーティーのイメージに合わせて、版の描き方や切り方を変えたり、並べ方を工夫したりして、表したいイメージを表すことができた。

○表したいことと並べ方を関連させることができるように、アートカードの中から図工ノートに付け加えるカードを選ぶ場面を設定する。

【アートカードを用いた表し方を選ぶ活動①】

○並べ方を工夫する見通しをもつことができるように、選んだアートカードについて、表したいことと関連させながら交流する場面を設定する。

【アートカードを用いた表し方を選ぶ活動②】

○工夫して表すことができるように、並べ方を工夫している児童の表現を画面に提示したり、板書の例に取り上げたりする。

【アートカードを用いた表し方を選ぶ活動③】

○表し方を選んだことの効果を実感することができるように、途中の並べ方の効果について交流する場面を設定する。

【アートカードを用いた表し方を選ぶ活動④】

○表し方を収束することができるように、表し方を付加、修正、強化したことについて交流する場面を設定する。

【アートカードを用いた表し方を選ぶ活動⑤】

○工夫して表した満足感を味わうことができるように、図工ノートを基に、並べ方を工夫したことによる形や色の面白さや楽しさ、思いの実現度合いについて交流する場面を設定する。